

パートナーシップ、コミットメント、柔軟性
アディスアベバとそれから

朱民
国際通貨基金 副専務理事

国連開発資金国際会議
エチオピア
アディスアベバ
2015年7月13日

はじめに

おはようございます。 *Tena yistilign.*

エチオピア首相、事務総長、大統領、殿下、妃殿下、閣下はじめ本日お集まりの皆様。本日は、クリスティーヌ・ラガルド IMF 専務理事がギリシャ問題のために参加することができませんでした。専務理事は、今回参加できなかつたことを極めて遺憾に思っております。同時に、皆様に、この会議が国際開発の節目となると確信しているとともに、途上国や脆弱国支援で IMF は今後も自らの責務を果たしていくとお伝えしたいと申しておりました。

上昇気流にのった大陸のダイナミックな国であるここエチオピアで、我々はまたとない好機を手にしています。

15年前、国際社会は団結しミレニアム開発目標を立ち上げました。極度の貧困との戦いを求めたこの声は、IMF が国連をはじめとするパートナーと協力し開発のための資金で合意を形成したモンテレーで力強くなりました。

モンテレーからアディスアベバへの旅の途中で、世界の大部分が変わりました。かつて孤立と停滞が覆った多くの途上国には、融合と成長があります。非脆弱な低所得国では、一人当たりの実質 GDP が約 70% も拡大しました。

しかし同時に、我々全てが認識しているように、不幸にも脆弱国は遅れをとっています。世界中で、格差と不公平という惨禍が残っています。10億を越す人々が依然として極度の貧困にあります。

アフリカの諺にあるように「結束は力であり、分裂は弱さ」です。持続可能で包摂的な成長の道を今後も進むためには、我々は結束し、そして「パートナーシップ、コミットメント、柔軟性」という三つの主原則を指針としなければなりません。

1. パートナーシップ

第一にパートナーシップです。途上国、新興市場国、先進国と全ての国が協力し、また市民社会や民間部門、そして国際機関と連携しなければなりません。

途上国こそが自らの開発を最も適切にコントロールすることができます。健全なマクロ経済が、資金の確保とその効率的・効果的な活用に不可欠であることは誰もが知るところです。

しかし、途上国のみではこれを成し遂げることはできないということも分かっています。国際社会は、持続可能な成長と開発が可能な環境を、途上国自身と手に手を取り協力して構築するという責任があります。

ともに一パートナーシップを通し一部分の総和に勝ることができます。

2. コミットメント

ここで我々の第2の原則である、コミットメントについて考えてみましょう。パートナーとして実効的であるためには、我々全てが、継続的なコミットメント、つまり2015年のみならず一世代にわたるコミットメントを示さねばなりません。

世界に広がる加盟国を有し成長と安定性を促進するというマンデート（責務）を有するIMFについて言うならば、我々は新たな合意を行動に移すための努力を支援することにコミットしています。我々の中核的機能である政策助言と能力開発の強化とともに、我々は途上国向けの融資も強化していきます。主な3点をご紹介します。

- 全ての譲許的ファシリティへのアクセスを50%拡大します。
- 譲許的融資で最貧国と最脆弱国をより重視します。
- 脆弱国、そして自然災害に襲われた国を対象に、ラピッド・クレジット・ファシリティの融資のゼロ金利をより長期的に維持します。

このように極めて具体的な手法で、IMFは低所得国のために世界的なセーフティネットの強化に努めています。IMFはコミットメントを強化しています。

3. 柔軟性

これまでお話ししたように、我々にはパートナーシップ、コミットメント、そして我々の第3の原則である柔軟性が必要です。

どのような挑戦が我々を待ち受けているのでしょうか。人口動態、技術、そして環境といった変化はよく知られたところですが、その今後に及ぼす影響はわかりません。

我々、我々全てが、新たな課題が生じるなかそれらに合わせ変わっていく用意がなけれ

ばなりません。

IMFは既に、我々の将来に影響を及ぼしている一部の主要な力に対処するために行動を起こしています。過度の格差との戦い、女性のエンパワーメントの推進、気候変動の緩和、そして言うまでもなく絶対的な貧困の根絶です。

今後、皆さんは一段と柔軟な IMF の活動において、ますますこうした課題が取り上げられることを目にするでしょう。

終わりに

このスピーチを終えるにあたりもうひとつアフリカの諺を紹介したいと思います。「ブレスレットひとつでは、音楽を奏でない」

我々が協力し連携することではじめて、このまたとない機会をとらえることができるのですーアディスアベバとその後で。

A'mesegenalehu. ご清聴ありがとうございました。